

施策2	地球温暖化対策と環境保全	主管部長(課)	環境清掃部長(温暖化対策課)
		関係部長(課)	環境清掃部長(環境保全課、清掃事務所)、 土木部長(施設保全課)

1 施策目標

江東区の目指す姿										
<p>省エネルギーの更なる推進や再生可能エネルギー等の利用が進み、脱炭素社会に向けて取り組みを進めています。また、区民・事業者・区が連携して環境を意識した取り組みを行い、快適で暮らしやすい生活環境を実現しています。</p>										
施策実現に関する指標(代表指標)										
指標名		単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
区内の年間二酸化炭素排出量		1000t-CO ₂	3,360 (25年度)	2,805 (30年度)	2,710 (元年度)	2,626 (2年度)	2,718 (3年度)		2,543	温暖化対策課
指標選定理由		ゼロカーボンシティ江東区(策定時:脱炭素社会)の実現に向けた区の取り組みに対する効果を示す指標であるため								
分析	達成度	<ul style="list-style-type: none"> ◆区内の二酸化炭素排出量は、平成24年度の3,375(1,000t-CO₂)をピークに減少しており、平成30年度2,805(1,000t-CO₂)、元年度2,710(1,000t-CO₂)、2年度2,626(1,000t-CO₂)と緩やかな減少傾向で推移していたが、3年度2,718(1,000t-CO₂)と増加に転じた。 ◆特別区全体においてもエネルギー消費が微増(前年度比0.4%増)となったことから、二酸化炭素排出量が増加しており、これはコロナ禍からの経済回復等によるものと考えられる。また、二酸化炭素排出量が増加した要因としてエネルギー消費量を二酸化炭素排出量に換算する二酸化炭素排出係数(1kWhの電力を発電する際に排出される二酸化炭素の量)が2年度0.434(kg-CO₂/kWh)から3年度0.445(kg-CO₂/kWh)に上がったことも大きな要因と考えられる。 ◆区内の二酸化炭素排出量は2年度比で3.5%増加しており、産業、民生(業務・家庭)、運輸、廃棄物部門の全部門で増加しており、最も増加したのは民生部門(業務・家庭)で3.8%増であった。民生業務部門では51(1,000t-CO₂)の増加、民生家庭部門では26(1,000t-CO₂)増加した。増加の要因として、民生業務部門では対象施設の床面積の増加、家庭部門では人口の増加及び気温の変動による世帯当たりのエネルギー消費原単位の増加等が要因と考えられるが、引き続き環境に配慮した行動への啓発を一層進めていく必要がある。 								
	4 (順調)									
施策コストの状況										
種別		5年度予算	5年度決算	6年度予算	7年度予算					
トータルコスト		763,736千円	647,175千円	1,154,359千円	965,185千円					
事業費		503,789千円	419,445千円	844,221千円	624,695千円					
人件費		259,947千円	227,730千円	310,138千円	340,490千円					
《参考》 施策を取り巻く状況(社会状況/国・都の動向)										
<ul style="list-style-type: none"> ◆国は、2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを2020(令和2)年10月に宣言、2021(令和3)年4月の気候変動サミットで、「2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指す。」ことを表明した。 ◆「改正地球温暖化対策推進法」(改正温対法)が令和4年4月に施行され、地球温暖化対策の基本理念の新設、地方公共団体における再生可能エネルギーの利用促進に向けた実施目標の設定、企業の温室効果ガス排出量情報のオープンデータ化が盛り込まれた。 ◆先進7カ国(G7)気候・エネルギー・環境相会合は、令和6年4月、石炭火力発電の2035年までの原則廃止などを盛り込んだ閣僚声明を採択し、温室ガス排出削減対策を講じていない既存の石炭火力について段階的な廃止を決めた。 ◆経済産業省は電気自動車の普及拡大に向け、充電器の設置目標を15万基の従来目標を2倍に引き上げ、2030年までに30万口とするインフラ整備の新たな指針を公表した。また国は2035年までに新車販売の100%をハイブリッド車を含む電動車にする目標を掲げており、インフラ整備を加速し、電気自動車の一段の普及を目指している。 ◆令和5年11月「水銀に関する水俣条約第5回締約国会議」において、一般照明用の蛍光灯の製造・輸出入を2027年までに段階的に廃止することが決定されており、LED照明への計画的な更新が求められる。 ◆都は、令和12年までに温室効果ガス排出量を50%削減(2000年比)する「カーボンハーフ」を表明するとともに、この実現に向けて、令和元年に策定・公表した「ゼロエミッション東京戦略」をアップデートし、取り組みを加速させている。また、令和4年2月には「2030年カーボンハーフに向けた取組の加速 - Fast forward to “Carbon Half” -」を策定、東京都のカーボンハーフに向けた道筋を具体化し、各部門で直ちに加速・強化する主な取り組みを示した。 ◆都は中央防波堤エリアにおいて東京ベイeSGプロジェクトを展開し、「自然」と「便利」が融合する持続可能な都市の実現に向け、「次世代モビリティ」、「最先端再生可能エネルギー」、「環境改善・資源循環」をテーマに最先端テクノロジーを実装する先行プロジェクトを行っている。 ◆2050年二酸化炭素排出実質ゼロの「ゼロカーボンシティ」に取り組むことを表明した地方公共団体は令和6年3月29日時点で1073自治体(46都道府県、603市、22特別区、352町、55村)となっている。江東区は令和3年7月表明。 ◆再生可能エネルギーの技術革新が進んでおり、フィルム状の薄くて折り曲げることが可能な次世代の太陽電池として注目される「ペロブスカイト太陽電池」を都は都庁舎での実装検証事業を開始したほか、大田区や北区でも民間事業者と連携し、実証実験を行っている。 										

2 施策目標の達成に向けた具体的な取組方針

取組方針1	みんなで取り組むエコ意識の向上
主な取組	エコ意識の浸透・定着に向けた普及啓発
取組内容	◆4年度より、中学生を主な対象とした、オンラインで受検できる23区初となる区独自の環境検定を開始。5年度には、環境に関する基礎的な知識を学習するためのデジタルテキストを作成した。6年度も環境検定、カーボンマイナス子どもアクションなどを着実に実施し、エコ意識の浸透・定着に向けた普及啓発を一層進めていく。
主な実施事業	江東エコライフ協議会運営事業
取組方針2	再生可能エネルギーの普及促進と省エネルギー対策
主な取組	省エネルギーの促進と再生可能エネルギー等の利用拡大
取組内容	◆地球温暖化防止設備導入助成において、6年度は制度をさらに拡充し、個人が所有・居住するZEH・東京ゼロエミ住宅への助成を追加し、省エネルギーの促進と再生可能エネルギー等の利用拡大を促進していく。
主な実施事業	地球温暖化防止設備導入助成事業
取組方針3	環境汚染の意識啓発と防止
主な取組	大気、水質、騒音等のモニタリング結果の発信
取組内容	◆大気、水質、騒音等のモニタリングを行い、長期的傾向を把握し、その結果を区民に発信することで、区民の環境汚染への意識向上を促している。またイベント等を活用した啓発活動を実施し、区民・事業者が環境改善に向け行動できるよう取り組んでいる。
主な実施事業	大気監視指導事業、水質監視指導事業、騒音振動調査指導事業、有害化学物質調査事業
取組方針4	まちの美化推進
主な取組	地域美化を推進するためのまちの美化意識の向上と普及啓発活動の実施
取組内容	◆区民等との協働によるアダプトプログラム・一斉清掃の実施、パトロール指導員による歩きタバコなどの巡回指導、条例推進委員による普及啓発活動等を実施し、地域美化の推進に努めている。
主な実施事業	みんなでまちをきれいにする運動事業、アダプトプログラム事業、美化推進ポスターコンクール事業

3 取組方針の実施状況

取組方針1	みんなで取り組むエコ意識の向上	主管部長(課)	環境清掃部長(温暖化対策課)							
		関係部長(課)								
<p>脱炭素社会の実現に向け、区民・事業者が環境情報を手軽に入手し、共有ができる環境を構築し、各々が主体的に学び、考え、行動できる環境教育・学習を推進するとともに、区民・事業者・関係団体との連携による取り組みを推進し、具体的な行動につなげていきます。特に小・中学生への環境啓発を重視し、子どもたちが省エネ行動を実践することで、大人へとエコ意識を波及させ、世代を超えてエコ意識が引き継がれるよう、継続的な環境保全活動をサポートします。さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、環境配慮を進める諸施策をレガシーとして受け継ぎ、発展させます。</p>										
指標										
	指標名	単位	現状値(元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値(6年度)	指標担当課
	環境に配慮した行動に取り組む区民の割合	%	62.1	68.4	66.5	70.2	67.9		70	温暖化対策課
	指標選定理由	環境問題に対する啓発活動など、区の取り組みに対する効果を客観的に示す指標であるため								
分析	達成度	◆指標は5つ以上取り組んでいる割合で、行動別にみると、ごみの分別、リサイクル、マイバッグの持参の環境配慮行動を8割以上の区民が実施している一方で、「節電、節水などの省資源・省エネルギー」や「繰り返し使用できる製品や詰め替え製品を購入」などを実践している区民は半数程度であり、区民・事業者・関係団体との連携による取り組みで、区民のエコ意識の浸透を促進する。								
	4(順調)									
取組コストの状況										
	種別	5年度予算	5年度決算	6年度予算	7年度予算					
	トータルコスト	185,703千円	161,821千円	214,151千円	215,086千円					
	事業費	99,645千円	86,899千円	113,108千円	102,116千円					
	人件費	86,058千円	74,922千円	101,043千円	112,970千円					
成果と課題										
<p>◆小学5・6年生を対象にカーボンマイナス子どもアクション事業を実施。行動を促す取り組みをさらに進める必要がある。</p> <p>◆4年度から、中学生を主な対象とした23区初となる「江東区環境検定」を実施、5年度は対象を拡大し、環境に関する基礎的な知識を学習するためのデジタルテキストを作成するなど、区内在住・在学・在勤者合わせて5,326人が受検した。6年度も着実に実施し、さらなる環境意識の向上を目指す。</p> <p>◆5年度江東区環境フェアはコロナ対策のため屋外のみで実施し、延9,328人が参加。6年度は屋内ブースも解禁し、さらなる参加者数の増加を目指す。</p> <p>◆事業者との連携による取り組みを推進するため、東京ガス株式会社とゼロカーボンシティ江東区に関する包括連携協定を締結した。</p>										

取組方針2		再生可能エネルギーの普及促進と省エネルギー対策			主管部長(課)		環境清掃部長(温暖化対策課)			
					関係部長(課)		土木部長(施設保全課)			
<p>区施設に再生可能エネルギー等の設備を設置し、CO₂ 排出削減と環境負荷の軽減を図ります。また、再生可能エネルギー設備を周知・啓発し、区民の意識の醸成を図るとともに、再生可能エネルギー設備や省エネルギー機器の設置費等の一部を助成し、省エネルギーの促進と再生可能エネルギー等の利用拡大を図ります。さらに、「江東区公共建築物等における木材利用推進方針」に基づき、区施設に積極的に木材を利用することで、森林の整備・保全・育成を図り、温暖化防止対策を推進します。</p>										
指標										
指標名		単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(風力発電施設)		施設	2 (30年度)	2	2	2	2		2	温暖化対策課
指標選定理由		ゼロカーボンシティ江東区(策定時:脱炭素社会)の実現に向けた区の取り組みに対する効果を示す指標であるため								
分析	達成度	◆若洲公園と環境学習情報館に設置している(令和5年度は、若洲公園風力発電施設は故障のため、発電実績なし)若洲公園の風力発電施設は、老朽化に伴い、6年度中に撤去予定。風力発電施設に代わる新たな環境シンボルとして、若洲公園を「江東区版ゼロカーボンパーク」へ再整備し、令和9年4月オープンを目指す。								
	5 (達成)									
指標名		単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(太陽光発電施設)		施設	15 (30年度)	16	17	18	19		19	温暖化対策課
指標選定理由		ゼロカーボンシティ江東区(策定時:脱炭素社会)の実現に向けた区の取り組みに対する効果を示す指標であるため								
分析	達成度	◆太陽光発電施設は、5年度に江東ホームの改修において新たに設置されたため、1件増加した。引き続き、区施設の新築や改築等の際に、計画的に設置していく。								
	4 (順調)									
指標名		単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
再生可能エネルギー設備を導入した区施設数(雨水利用施設)		施設	55 (30年度)	56	56	57	57		58	温暖化対策課
指標選定理由		ゼロカーボンシティ江東区(策定時:脱炭素社会)の実現に向けた区の取り組みに対する効果を示す指標であるため								
分析	達成度	◆雨水利用施設は、5年度に新たに設置された施設はなかった。引き続き、区施設の新築や改築等の際に、計画的に設置していく。								
	4 (順調)									
指標名		単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
地球温暖化防止設備導入助成申請件数		件	221 (30年度)	298	426	558	961		250	温暖化対策課
指標選定理由		区民や事業者に対して、再生可能エネルギーや新エネルギー等の導入支援の活動量を示す指標であるため								
分析	達成度	◆地球温暖化防止設備導入助成申請件数は、前年度に比べ403件増加し、目標値を大きく上回っており、区民への周知・啓発が、一定の効果を上げているものと考えられる。特に太陽光発電システム、蓄電池、高断熱窓の件数が大幅に伸びており、対前年度310件増となっている。								
	5 (達成)									
取組コストの状況										
種別	5年度予算		5年度決算		6年度予算		7年度予算			
トータルコスト	324,525千円		287,439千円		665,273千円		455,412千円			
事業費	291,073千円		258,102千円		623,599千円		409,045千円			
人件費	33,452千円		29,337千円		41,674千円		46,367千円			
成果と課題										
<p>◆5年度から、個人住宅の太陽光発電設備と蓄電池の同時設置における助成限度額を引き上げ、6年度からは個人が所有・居住するZEH・東京ゼロエミ住宅への助成を追加した。省エネルギー化に資する対象設備の更なる普及に向け、導入助成事業を周知するとともに対象設備等の拡充を図り、一層の省エネを推進する。</p> <p>◆マイクロ水力発電設備は、設置場所である水門橋の安全性・防災機能向上のための改築工事の中で撤去予定。</p> <p>◆公共施設の新築・改築に併せ、再生可能エネルギー、高効率・省エネルギー機器等の導入を進め、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを率先する。</p>										

取組方針3	環境汚染の意識啓発と防止	主管部長(課)	環境清掃部長(環境保全課)							
		関係部長(課)								
<p>大気、水質、騒音等のモニタリングを行い、長期的な傾向を把握し、その結果を区民に分かりやすく発信することで、環境汚染への意識向上を促します。また、環境基準の達成に向け、イベント等を活用した啓発活動を通じて、区民・事業者が環境改善に向け具体的な行動ができるよう取り組みを進めます。</p>										
指標										
指標名		単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
区内河川及び海域の水質の環境基準達成割合		%	97 (30年度)	95	92	88	95		100	環境保全課
指標選定理由		環境基本法に基づく環境基準について、区の達成状況を示す指標であるため								
分析	達成度	<p>◆荒川他河川12地点でBOD(※1)を、海域3地点でCOD(※2)を年4回測定している。5年度の環境基準達成割合95%の内訳は、BODが94%で、CODが100%であった。河川3地点のBODで、環境基準を達成しなかった。原因としては、水温上昇に伴う飽和溶存酸素量の減少による微生物等の浄化作用の低下や下水処理水の流入などが考えられる。</p> <p>※1 BOD(生物化学的酸素要求量):微生物が水中の有機汚濁物質を分解するために必要とする酸素の量 ※2 COD(化学的酸素要求量):水中の有機汚濁物質などを酸化剤で分解する際に消費される酸化剤の量を酸素量に換算したもの</p>								
	*									
取組コストの状況										
種別		5年度予算	5年度決算	6年度予算	7年度予算					
トータルコスト		127,732千円	106,132千円	138,725千円	152,434千円					
事業費		35,868千円	25,414千円	27,353千円	27,352千円					
人件費		91,864千円	80,718千円	111,372千円	125,082千円					
成果と課題										
<p>◆大気、水質、騒音等に関する適正な指導とモニタリングを継続的に実施し、長期的な傾向を把握するとともに、環境基準の達成に向けて、関係自治体と連携した流域対策等による水環境の保全を図り、隅田川等の河川や東京湾の浄化対策を推進している。</p> <p>◆モニタリングの結果をホームページや区報で公表するほか、啓発イベント等を活用し、区民や事業者の環境意識の向上に取り組み、安全で快適な生活環境づくりを目指す。</p>										

取組方針4	まちの美化推進	主管部長(課)	環境清掃部長(環境保全課)							
		関係部長(課)	環境清掃部長(清掃事務所)							
<p>区民・事業者と協働し、地域の清掃活動を積極的に推進し、活動の見える化を進めるとともに、歩きタバコ禁止など喫煙マナーの向上に向けた監視指導や啓発活動のより一層の充実に努め、東京2020 オリンピック・パラリンピックの開催地として清潔で快適な環境づくりを促進します。</p>										
指標										
指標名		単位	現状値 (元年度)	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	目標値 (6年度)	指標担当課
アダプトプログラム登録団体数		団体	162 (30年度)	205	223	235	251		210	環境保全課
指標選定理由		地域の清掃活動の推進状況を示す指標であるため								
分析	達成度	<p>◆ホームページへの掲載、図書館へのチラシ配架等を行い、区民・事業者等の清掃活動を支援するアダプトプログラム事業の周知を図ったことにより、前年度に比べ16団体増加した。</p>								
	5 (達成)									
取組コストの状況										
種別		5年度予算	5年度決算	6年度予算	7年度予算					
トータルコスト		125,776千円	91,783千円	136,210千円	142,253千円					
事業費		77,203千円	49,030千円	80,161千円	86,182千円					
人件費		48,573千円	42,753千円	56,049千円	56,071千円					
成果と課題										
<p>◆地域の清掃活動を行う団体数は着実に増加している。引き続き周知を図り、団体数の更なる増加に取り組んでいく。</p> <p>◆歩きタバコや吸い殻のポイ捨て、受動喫煙防止対策については、パトロール指導員による巡回、路面シートの多言語化等により、幅広く啓発・周知を行っている。令和3年6月に「江東区たばこに関する基本方針」を策定し、喫煙マナー向上への取り組みを推進しているが、受動喫煙防止対策の強化に向けて、今後、見直しを検討していく。</p> <p>◆東京2020大会にも協力していたアダプトプログラム登録団体等と引き続き協働し、清潔で快適な環境づくりを推進していく。</p>										

4 一次評価《主管部長による評価》

<p>総評</p>	<p>◆令和5年度にゼロカーボンシティ江東区実現プランを策定し、二酸化炭素排出量の2030年度(令和12年度)削減目標を引き上げた。省エネ対策の推進や省エネ化の促進を含め、より一層地球温暖化防止対策に取り組んでいく。また今後、環境基本計画を策定し、区民や事業者へ、環境に配慮した行動やまちの美化を今後も啓発していくことが欠かせない。</p>
<p>今後の方向性</p>	<p>◆施策の目指す姿の実現には、区民・事業者・関係団体・区が一体となり取り組むことが重要である。進捗状況は毎年発行する「江東区の環境白書」で管理し、目標達成に向け適切かつ計画的に取り組む。</p> <p>◆二酸化炭素排出量削減への取り組みを一層加速させるため、「ゼロカーボンシティ江東区実現プラン」を定めた。2030年度の二酸化炭素排出量50%削減(2013年度比)を目標に、2050年のゼロカーボンの実現に向け区民・事業者・関係団体・区が一体となり、より一層取り組みを強化していく。</p>

5 二次評価《区の最終評価》 ※4年度の外部評価結果を反映した評価について太字で表記してあります。

<p>総評</p>	<p>◆指標については現状値から低下している指標もあるが、施策全体としては近年順調に推移しており、施策の進捗状況は概ね順調であると言える。</p> <p>◆今後も施策が目指す江東区の姿の実現及び指標の向上に向け、下記について着実に取り組む必要がある。</p>
<p>実現に向けた取り組み</p>	<p>◆国内外の社会情勢や新たな環境課題を踏まえ、新たな環境基本計画を策定し、区民・事業者・区がそれぞれの役割に応じて環境に配慮した行動を協働で実践することで、区内のCO₂排出量の削減や区民の環境に配慮した行動を促進していく。</p> <p>◆環境問題への取り組みについて、長期的な目標達成に向けたロードマップを提示することで、事業をより効果的に進めるとともに、区民の環境意識の向上を図る。</p> <p>◆喫煙マナー向上のため、引き続き「江東区たばこに関する基本方針」に基づく取り組みを着実に進めるとともに、実効性のある喫煙対策・受動喫煙対策に取り組んでいく。また、たばこ以外のポイ捨て等についても、区民や民間団体と協働し、地域一体となって清潔で快適な環境づくりを推進する。</p>